

本日のメニュー

はじめに

1

基調提言

- (1) ブックデビューとは
吉川 五百枝 さん
(ひろしま子どもの読書活動団体等ネットワーク協議会代表幹事)
- (2) ブックデビューとすくすくサポート(東広島版ネウボラ)の結合
長原 みどり さん
(東広島市こども未来部こども家庭課)
- (3) パパママ教室でのブックデビュー
岡 由美 さん
(絵本ボランティア団体 はねちゃん代表)

2

チャット with
としよかん

- (1) 図書館の なか での取り組み
山口 恵 さん
(東広島市立黒瀬図書館)
- (2) 図書館の そと での取り組み
倉本 由美 さん、中務 真裕美 さん
(東広島市立河内こども図書館)
- (3) おしゃべり展示(赤ちゃん絵本の紹介)
藤井 幸恵 さん
(東広島市立サンスクエア児童青少年図書館)

3

みんなで
チャット

みんなでブックデビューについて考えましょう

おわりに

※ ご参加ありがとうございました。講演会終了後、アンケートにご協力ください。
参加者のみなさまから、「ことばのプレゼント」をいただけますと幸いです。

[編集・発行]令和元年10月1日 東広島市教育委員会生涯学習部生涯学習課

東広島に ブックデビューの

輪をひろげよう

その1 「あかちゃんへ ことばのプレゼント」を読み解く

2019



(火)

場所 東広島市市民文化センター
アザレアホール

東広島ブックデビュー

東広島に生まれてきてくれたあかちゃんが、これから生きていく上で欠かせない「ことば」に、まず、人のぬくもりの中で出会って欲しいと願う人々が連帯する活動です。「ことば」の蔵とも言える絵本や図書館を手がかりとして、様々な社会的子育て支援事業と結合しながら、あかちゃんの「ことば」の獲得を手助けする事業です。

活動窓口 東広島市教育委員会生涯学習部生涯学習課 ☎082(420)0979 FAX 082(422)1610



東広島ブックデビュー推進活動

～2017年

- ・ボランティア団体による乳幼児健診会場での絵本の紹介や読み聞かせなどの活動
- ・図書館によるあかちゃん向けのおはなし会などあかちゃんと絵本をつなぐ活動

- ・広島県教育委員会が「あかちゃんへことばのプレゼント」（家庭教育啓発資料）を作成。「あかちゃんがことばに出会う機会」での活用を期待
- ・市や図書館は、言葉を添えて、この冊子を配布

2018年



すくすくサポート(東広島版ネウボラ)

“ネウボラ”とはフィンランドの子育て支援の取り組みで、「助言・アドバイスの場」という意味。かかりつけの専門職が妊婦健診、出産後の産婦健診、乳幼児健診、父親も含めた面談等、家族全般をサポート。妊娠から出産子育ての時期において、切れ目なく、ワンストップで対応。

- ・東広島市では「すくすくサポート」という名前で、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援をするために、平成28年度から設置しており、今年度、市内10か所すべての地域にオープン予定
- ・専門スタッフに子育ての色々な不安や悩み、ちょっと聞いてみたい子育ての色々なことを相談することができる、地域の子育て支援の場



2019年～

◎ブックデビューを推進する事業を開始

- ブックデビューを伝える人を増やす取り組み

- ブックデビューを伝える機会の充実

◎6/24
ブックデビュー推進講座
～あかちゃんへことばのプレゼント～講演会



講師：今井 むつみ さん
(慶應義塾大学環境情報学部教授)
なぜ、あかちゃんへの言葉かけや絵本の読み聞かせが大切であるのかについて科学的根拠に基づき知るところを目的に開催。(参考図書：今井むつみ著『ことばの発達の謎を解く』)

◎8/3
パパママ教室(すくすくサポート黒瀬)でのブックデビュー



絵本の読みきかせを、あかちゃんが産まれる前のお父さん、お母さんが実際に体験したり、あかちゃんへの言葉かけや親子のコミュニケーションの重要性を体感してもらい、乳児検診会場以外でのブックデビューの可能性を実感。

MEMO